

高知県環境活動支援センターえこらぼ

令和２年度取り組み

令和２年４月～令和３年３月

高知県環境活動支援センターえこらぼについて

高知県環境活動支援センターは、県民一人ひとりの環境への関心を高めて環境にやさしいライフスタイルの輪を広げ、地球温暖化対策が進んだ低炭素社会、環境への負荷が少ない循環型社会、自然環境の保全が図られた自然共生社会の構築を目指すために平成 18 年 4 月に設置されました。以来、県民の環境活動や環境学習の推進拠点として、環境情報の発信や環境学習講師の派遣、環境イベントの開催、生物多様性の保全の普及活動などの事業を行っています。

も く じ

令和2年度の高知県環境活動支援センター事業とコロナ禍の影響について	1
1 環境活動に関する情報発信	2
1) ホームページによる環境活動情報の提供	3
2) ホームページ以外の情報提供	3
2 地域や教育現場における環境学習の支援	4
1) 環境学習講師の紹介・派遣	4
2) 第9回 高知「環境絵日記」	5
3) こどもエコクラブ事業	11
3 生物多様性地域戦略推進事業	12
1) 生物多様性こうち戦略推進リーダー養成講座の開催	12
2) 生物多様性こうち戦略推進リーダー活動現場体験ツアーの実施	13
4 環境イベントの開催	14
1) シンポジウム「深海のふしぎな生きものと海洋プラスチック汚染」の開催	14
5 生物多様性の意義の普及・啓発	15
1) 生物多様性の意義の普及・啓発を目的とする表彰事業	15
2) 普及啓発キット（パネル・資料等）の貸出し	16
6 環境活動団体の支援	17
1) 助成金情報の提供	17
7 その他、環境保全や環境学習、県民・環境団体の環境活動の支援に資する業務	17
1) 環境学習プログラムリストの作成・活用	17
2) 環境にやさしい行動への変容を促すリーフレットの作成と配布	19
8 PR活動	20
1) PRツールの活用	20
2) 報道機関への情報提供	20
9 その他	21
1) オンライン観察会実施支援	21
10 センターの運営	22
1) センターの開館日及び開館時間	22
2) 運営委員会の組織・運営	22
3) 高知県との定期連絡会の開催	22

令和2年度の高知県環境活動支援センター事業とコロナ禍の影響について

令和2年度の環境活動支援センター事業は、新型コロナウイルスの感染拡大により4月16日に全国に緊急事態宣言が発せられた中（一部地域を除き5月14日解除）で始まりました。3～5月にかけて学校が一斉休校し、再開後も夏休みの短縮や校外学習、学校行事の中止など、子どもたちの学習環境に大きく影響し続けました。また、環境活動団体や環境学習施設、地域団体等が行う自然観察会やイベント等の中止も相次ぎ、県民の環境活動に多大な影響がありました。

こうしたなか、環境活動支援センター事業も大きく影響を受け、コロナ禍という特別な状況下での事業の推進は難しいものとなりました。以下にコロナ禍の影響と主な対応等についてまとめ、本文と併せて報告します。

◇例年通り実施したが利用や参加等が減少した取り組み

- ・ **えこらぼだより等での情報発信**では、例年と同様の頻度で情報を発信しましたが、掲載するイベント情報の件数が前年度の75%程度となる等の影響がありました。
- ・ **環境学習講師の紹介、派遣**では、学校の一斉休校やイベント等の相次ぐ中止の影響を受けて、派遣件数及び受講者数が前年度の60～70%程度に減少しました。
- ・ **環境絵日記コンテスト**では、例年同様に県内全小学校に直接参加を呼びかけましたが、夏休みの短縮を受けた課題数の削減やコロナ禍への対応による繁忙等を理由に参加を見送る学校も少なくなく、応募校、応募作品とも前年度より減少しました。

◇内容の大きな変更や中止を余儀なくされた取り組み

- ・ **子どもエコクラブ事業**では、感染拡大防止の観点から交流会の開催を取り止めました。また、各クラブでも活動が制約され、全国エコ活コンクール壁新聞への応募クラブがありませんでした。
- ・ 地域で活動する環境活動団体や環境学習講師等の活動を紹介する**環境活動見本市**は、感染拡大防止の観点から中止しました。
- ・ 各地で行われる**環境イベント等への出展**は、予定したイベント等の中止により行えませんでした。

◇Webの活用など新たな工夫を取り入れ行った取り組み

- ・ **生物多様性こうち戦略推進リーダー養成講座**や**リーダー活動現場体験ツアー**で、オンラインでの参加も可能としたところ、受講者の増加や既登録者の参加が増えるなど、新たな効果が見られました。

◇コロナ禍の状況に対応し新たに企画実施した取り組み

- ・ 環境学習講師や生物多様性こうち戦略推進リーダー等の環境活動のオンライン化のニーズの高まりを受け、**オンライン観察会はじめてガイド学習会**を企画し、実施しました。
- ・ シンポジウム「**深海のふしぎな生きものと海洋プラスチック汚染**」を、定員の縮小等の予防対策を講じて開催しました。また、講師のリモート参加やYouTubeによるライブ配信など、コロナ禍での新たな工夫も導入しました。

1 環境活動に関する情報発信

■高知県環境活動支援センターえこらぼ ホームページ

高知県環境活動支援センター
えこらぼ

管理運営団体：特定非営利活動法人 環境の杜こうち
〒780-0935 高知県高知市旭町三丁目115番地 こうち男女共同参画センター3F
TEL：088-802-7765 FAX：088-802-2205

★home ★about ★mail ★facebook

えこらぼについて
イベント情報
お知らせ・募集情報
学校や地域での環境学習をサポート
講師紹介・派遣
体験プログラムや学習会に参加しよう
高知県の環境学習施設一覧
活動を知ろう・なかまを捜そう
環境活動団体紹介
生物多様性を守る取り組み
高知「環境絵日記」
こどもエコクラブ高知県事務局
メールマガジン
「えこらぼだより」
助成金情報
リンク集
お問い合わせ
サイトマップ

身近な環境についての発見を日記に描こう！
かんきょう え に つ き
第9回 **高知「環境絵日記」**
2020 選考結果発表！
今年のテーマ **まもりたい！
ぼく・わたしの好きな環境**
WEB 作品展示場はこちらから！

トピックス

◆こどもエコクラブのページを更新しました（3/16）◆
県内のこどもエコクラブの活動紹介、壁新聞ギャラリーを追加しました。
http://ecolabo-kochi.jp/kodomo_ecoclub.html

◆えこらぼの所在地・ご利用時間◆
高知市旭町三丁目115番地 こうち男女共同参画センター「ソーレ」3F
（NPO法人 環境の杜こうち）
TEL：088-802-7765 FAX：088-802-2205
E-mail：center@ecolabo-kochi.jp
◇ご利用時間◇

イベント新着 お知らせ新着 助成金新着 ←見たい情報タグをクリックください

2021/03/16 【イベント情報】
企画展「日本の生物多様性とその保全」（4/24～5/30） [詳細](#)

2021/03/16 【イベント情報】
擬態する生き物たち（3/19～4/7） [詳細](#)

2021/03/16 【イベント情報】
第4回 親子でタケノコ掘り体験！（4/25） [詳細](#)

2021/03/16 【イベント情報】
第38回企業市民セミナー コロナ禍での企業・市民情報交換会（3/29） [詳細](#)

こーちの
こどもエコクラブ
高知県環境共生課
高知県林業振興・環境部
新エネルギー推進課
高知県地球温暖化防止
県民会議
高知県地球温暖化防止
県民会議県民部会
KCCCA
高知県地球温暖化防止センター
交通エコポイント活用推進センター
エコポイント活用推進センター
EPO

令和2年度
高知「環境絵日記」
選考結果発表

1) ホームページによる環境活動情報の提供

① 環境活動団体及び環境学習講師のデータベース（検索機能付）

高知県内で環境活動に取り組む団体や環境学習講師として活動する方々を登録し、データベースを公開しています。登録内容の確認・更新作業を定期的に行い、新しく登録した団体や講師に関する情報も随時掲載して、広く県民に情報を提供しています。

[登録]	環境活動団体： 122 団体	環境学習講師： 155 名
------	----------------	---------------

② 環境学習に係る施設、各種資料等

高知県内で自然体験や環境学習プログラムを提供している施設に関する情報をまとめて、ホームページで公開して、環境学習に関する相談等への対応でも積極的に紹介し、利用を促しています。また、国や各種機関等が環境問題に関する情報を提供するウェブサイトへのリンク集を作成し、県民が最新の情報にアクセスできるよう支援しています。

③ 環境関係のイベント情報や助成金情報の提供

高知県内の環境イベントや助成金等の情報を独自に収集するとともに、環境活動団体等から寄せられる情報も加えて、メールマガジン「えこらぼだより」と連動して毎週火曜日に情報を更新しています。

[掲載件数]	イベント情報： 161 件	募集・お知らせ： 28 件
	助成金情報： 52 件	

2) ホームページ以外の情報提供

① メールマガジン「えこらぼだより」の配信

高知県内で実施される環境に関するイベント情報や助成金情報などを、毎週火曜日に配信しています。配信登録は随時ホームページから行うことができます。

[配信頻度]	毎週火曜日	[登録者数]	1,074 名
[主な配信先]	環境に関心のある県民、県内の環境活動団体、県内の小・中・高等学校、県・市町村職員、県内マスコミ各社 など		

② 学校への直接的な情報提供

学校や教育委員会等に対し、えこらぼの紹介・利用案内資料を送付するとともに、環境学習講師の紹介・派遣や高知「環境絵日記」等の学校を対象とする各種事業に関する情報提供を随時行いました。

③ SNS を活用した情報の発信

センターが実施する各種事業の告知・報告等に Facebook を積極的に活用しました。

[投稿記事数]	34 件	[フォロワー数]	425 名
---------	------	----------	-------

2 地域や教育現場における環境学習の支援

1) 環境学習講師の紹介・派遣

学校や放課後児童クラブ、企業・団体及び一般の県民の方々等からの相談に随時対応し、適切な環境学習講師の紹介、提案、派遣日時や内容等の調整といったコーディネートを行っています。また、相談者が講師の謝金、旅費等を負担しえない場合は、講師に活動費を支給して、県民の環境学習の場、機会づくりを支援しています。

今年度はコロナ禍による一斉休校やイベント等の中止等のため、講師紹介・派遣件数は昨年度の約 70%程度、受講者数は約 60%となりました。

〔講師紹介・派遣件数〕	44 件	〔紹介・派遣した講師〕	64 名
〔環境学習受講者数〕	1,777 人		



7/3 南国市立長岡小学校めだか学童クラブ
木のプランターと緑のカーテンづくり
講師：浜口 佳太 さん



9/13 たのしいなこどもクラブ
椎名川の生きもの調査
講師：石川 妙子 さん



1/19 高知市立高知商業高等学校
「私たちの幸せは生物多様性に支えられている?!」
講師：高知大学名誉教授 石川 慎吾 先生



2/11 スガジャズダンススタジオ
ビーチクリーンアップ
講師：内田 洋子 さん

2) 第9回 高知「環境絵日記」

高知県内の小学生を対象に、子どもたちが夏休みに環境について考え、行動し、その経験を絵日記に表現することで、環境への意識や理解を育むことを目的とした「環境絵日記コンテスト」を実施しています。

令和2年度は、作品テーマを「まもりたい！ぼく・わたしの好きな環境」とし、県内の小学校に通う1～6年生を対象に作品を募集しました。今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大による緊急事態宣言の発令に伴う一斉休校の影響で夏休みが短縮されるなどしたため、参加を見送った学校もありましたが、71の小学校から3,305作品の応募がありました。



作品テーマ	まもりたい！ぼく・わたしの好きな環境
募集期間	令和2年6月15日～9月8日
応募資格	高知県内の小学校に通う1～6年生 自筆・未発表の作品
応募方法	在学の小学校へ提出（学校ごとに取りまとめて応募）
協力	全国環境絵日記実行委員会

① 令和2年度応募数

応募 作品数	県内小学校 児童数※1	応募率	参加 学校数	県内小学 校数※2	参加率	参加 市町村数	県内 市町村数	参加率
3,305	31,918	10.4%	71	191	37.2%	25	34	73.5%

※1 高知県「令和2年度学校基本調査」による。

※2 「令和2年度高知県学校数一覧表」（高知県教育委員会事務局）による。

② 選考委員会の開催

有識者5名からなる選考委員会を開催し、募集要項および作品テーマの決定、表彰対象作品の選考を行いました。

	開催日	内容
第1回選考委員会 （書面開催）	令和2年5月26日～6月5日	募集要項、作品テーマの決定
第2回選考委員会	令和2年10月23日	2次選考および優秀作品選考会

③ 作品選考会の実施

令和2年10月18日に、生物多様性こうち戦略推進リーダー、高知県地球温暖化防止活動推進員、大学生等からなるボランティア選考員による一次選考会を行い、2次選考の対象となる102作品を選考しました。10月23日には、選考委員会による2次選考および優秀作品選考会を行い、環境絵日記大賞、優秀特別賞、部門賞、学校賞、学校特別賞の選出をしました。

■個人の部

環境絵日記大賞
優秀特別賞
部門賞

のいち動物公園長賞
入賞（えこらぼ賞）

全作品から最も優れた作品1点
低学年の部（1～3年生）、高学年の部（4～6年生）より10点
低炭素社会づくり賞、循環型社会づくり賞、
自然共生社会づくり賞 各1点
1点
全作品の中から87作品

■団体の部

学校賞
学校特別賞

入賞作品の多い学校から低学年、高学年それぞれ1校ずつ
特に熱心な取り組みをした学校を3校

④ 選考結果の発表

選考結果の発表は、令和2年10月27日にホームページで行いました。

高知県環境活動支援センター
えこらぼ

〒780-0935 高知県高知市東町三丁目15番地 高知県環境活動支援センター3F
TEL: 088-802-7765 FAX: 088-802-2205

home about mail facebook

令和2年度 高知「環境絵日記」

まもりたい！ぼく・わたしの好きな環境

環境活動支援センターえこらぼでは、今年度も、高知県内の小学生が書いた「環境絵日記」の作品を募集しました。
高知「環境絵日記」は、子どもたちが夏休みや学校に帰った際に環境について考え、行動し、その経験を1枚の絵日記に表現することで、環境への意識や理解を育んでいくことを目的に始めた取り組みです。

令和2年度の作品テーマは「まもりたい！ぼく・わたしの好きな環境」。

高知県内の小学校に通う1～6年生を対象に作品を募集し、71の小学校から3,305作品の応募がありました。

環境絵日記大賞
「大好きなタコス」
宿毛市立成陽小学校5年生 川村 亜衣さん

3,305の応募作品の中から、「環境絵日記大賞」「優秀特別賞」「部門賞」「のいち動物公園長賞」「入賞（えこらぼ賞）」に選ばれた87作品をご紹介します。児童のみなさんの、身近な環境についての発見をどうぞご覧ください。

令和2年度高知「環境絵日記」入賞作品一覧へ

■環境絵日記大賞	
宿毛市立成陽小学校	5年 川村 亜衣
■優秀特別賞 10名	
南国市立大篠小学校	1年 築井 咲乃
香南市立夜須小学校	1年 國田 朝煌
土佐市立蓮池小学校	1年 仁井田 慧
四万十町立興津小学校	2年 久保田 瑠生
大月町立大月小学校	3年 鍋島 文乃
高知市立高須小学校	3年 西岡 八真斗
高知市立小高坂小学校	4年 岡谷 佳奈
香南市立野市東小学校	6年 小松 弥冬
高知市立はりまや橋小学校	6年 濱口 陸
高知市立高須小学校	6年 西岡 心
■低炭素社会づくり賞	
南国市立久礼田小学校	6年 杉山 大起
■循環型社会づくり賞	
香美市立山田小学校	2年 坂口 昇大
■自然共生社会づくり賞	
南国市立大篠小学校	5年 築井 稟乃
■のいち動物公園長賞	
南国市立大篠小学校	3年 鍵本 桜生
■団体の部	
・学校賞低学年の部	香美市立山田小学校
・学校賞高学年の部	学校法人高知学園高知小学校
・学校特別賞 3校	室戸市立元小学校
	日高村佐川町学校組合立加茂小学校
	四万十町立仁井田小学校

また、11月20日の高知新聞「読もっか こども高知新聞」に掲載されました。



令和2年度高知「環境絵日記」講評

—まもりたい！身近な環境 子どもたちのメッセージが表現された環境絵日記—

高知県内 71 の小学校が参加 応募総数 3,305 作品

高知「環境絵日記」は、高知県内の児童のみなさん、保護者のみなさん、教員のみなさんに支えられて、今年で9年目を迎えることができました。今年は新型コロナウイルス感染症の拡大によって小学校の夏休みも短縮されて、応募数が激減するのではないかと心配していましたが、児童のみなさんから3,305もの作品を送っていただきました。新型コロナウイルス感染症拡大という特別な状況にもかかわらず、県民のみなさんが環境保全への意識を持っていたのだと、心強く思いました。

レジ袋有料化、コロナ禍での生活 さまざまな変化のなかで



高知県地球温暖化防止活動推進員や生物多様性こうち戦略推進リーダー等のボランティアによる一次選考会

「環境絵日記」を読んでいると、みなさんが環境保全についてほんとうによく学校で学習していることがわかります。地球温暖化やリサイクル・リユース・リデュースといった資源の循環ということもよく理解しているし、生物の多様性についてもよく学習していました。本年度は、レジ袋の有料化が始まったことを受け、マイバッグの利用やごみの減量をテーマにした作品が多かったように感じました。また、新型コロナウイルス感染症の拡大状況において、作品の内容も新型コロナウイルスに関連したものもありましたが、そのような特別な状況でも変わらないテーマのものもありました。

審査員の中には、優秀特別賞の「しぜんのクーラー」のなかに書かれているようなことを、自分自身も子どもの頃に感じており、小学生の頃に感じた体験や思いを持ち続けることが自然環境を大切にする行動に結びつくのではないかという感想を持った方もいました。特別な状況のもとでも、環境保全という意識がみなさんやみなさんの家族のなかにもしっかりと根づいてきているということが、「環境絵日記」をみているとよくわかります。

今年の環境絵日記大賞は「大好きなタコス」

さて、本年度の「環境絵日記」大賞には「大好きなタコス」が選ばれました。絵を見るとカラフルな魚がたくさん泳いでいて、楽しそうに川遊びを楽しんでいる友だちと、川底の川エビやどんこまできれいに見える川に驚いている友だちがいます。タコスという料理とどんな関係があるのだろうか、と興味もそそられました。文章を読むと、宿毛にはタコス川という、とても水が透き通っていて、たくさんの生物が棲んでいて、とても冷たいけど、友だちみんなで楽しめる川があることがわかって、このタコスを「まもりたい！」という気持ちが伝わってきました。平成28年の「環境絵日記」には、土佐清水市の宗呂川のことが書かれた作品がありました。みなさんに慕われている身近な川が高知県にはたくさんあるんですね。これからもみなさんの秘密基地みたいな川をいつまでも守っていきましょう。



選考委員を大いに悩ませた最終選考会

体験から得た心の動きが「伝えたい！」というエネルギーに

選考に際して、選考委員からは、今年は例年以上に苦労した、という感想がありました。みなさんの作品の絵や文章の内容が体験したことや学んだことを忠実に表現するだけでなく、心が動いたことをしっかりと表現しようとしていることが感じられたからです。テレビなどで見聞きしたことをテーマにした作品も多かったなか、優秀特別賞や部門賞に選考された作品には作者の伝えたいというエネルギーが感じられました。見たり聞いたりしたことから自分には何ができるだろうかと考えたことが、伝えたいというエネルギーを生み出したのだと思います。

この他にもたくさんの良い作品があり、おしくも入賞をのがした作品にも、作者であるみなさんのメッセージが表現されているものがたくさんありました。本当はすべての作品を表彰したい気持ちでいっぱいです。これからも、家族みなさんと一緒に身近なエコにチャレンジして、来年も応募してください。

令和2年度環境絵日記選考委員会

⑤ 表彰式

「環境絵日記大賞」、「優秀特別賞」、「部門賞」、「のいち動物公園長賞」の受賞児童、「学校賞」および「学校特別賞」の受賞校を表彰しました。表彰式は高知県立のいち動物公園内のイベントスペースで行い、家族や先生方の見守る中、受賞児童一人ひとりに表彰状を手渡しました。

開催日	令和2年11月29日（日）11:00～12:00
場 所	高知県立のいち動物公園 どうぶつ科学館1階



⑥ 作品展

表彰式と同時に行う高知県立のいち動物公園での入賞作品展をはじめ、県内各地で行われるイベントの会場等で作品展を行いました。特に地域で開催されるイベントでは、その地域の小学校からの全応募作品を展示し、地域の方々に地元の子どもの作品を見てもらう機会としました。

日 程	会 場
令和2年11月9日～11月29日	高知県立のいち動物公園 どうぶつ科学館
令和2年11月20日～12月4日	香南市役所（香南ふれあい祭り）
令和2年12月2日～12月15日	こうち男女共同参画センター ソーレ
令和2年12月21日～令和3年1月12日	高知県庁 1階ホール
令和3年1月14日～1月27日	オーテピア高知図書館2階



12/2～12/15 こうち男女共同参画センター ソーレ



12/21～1/12 高知県庁 1F ホール

⑦ 「こうち環境絵日記 in Tシャツアート展」



黒潮町で開催された「Tシャツアート展」(令和2年10月31日(土)～11月3日(火)、主催：特定非営利活動法人 NPO 砂浜美術館)に、令和元年度の優秀作品を出展し、県民に広く環境絵日記を知ってもらう機会としました。展示後のTシャツは記念品として受賞児童に贈りました。

また、次回の「Tシャツアート展」(令和3年10月開催予定)に出展するため、今年度の優秀作品をプリントしたTシャツを制作しました。制作したTシャツは、11月に県立のいち動物公園で実施した入賞作品展で一足先に展示し、PRを行いました。

⑧ 参加賞「高知環境絵日記 えこらぼノート」の製作

高知「環境絵日記」の参加賞として、自由帳を製作し、全応募児童に贈りました。子どもたちに、高知県の自然や環境への関心を高めてもらえるよう、表紙に「高知のめずらしい生きものシリーズ」として、高知県内に生息する希少生物のイラストを配置し、裏表紙にはえこらぼの登録講師の協力を得て、その生物の生態についての解説文を掲載しました。また、来年度も環境絵日記に応募してもらえるよう、環境絵日記の書き方のヒントや、環境を守るために一人ひとりにできる取り組みを紹介するとともに、今年度から募集・登録をはじめた「高知環境絵日記サポーター」および協力団体の名称を掲載しました。

仕様： B5版 36ページ 製作部数：3,500部



⑨ 高知「環境絵日記」PR用カレンダーの製作

高知「環境絵日記」の認知度向上と、次年度の参加校拡大につなげるため、今年度の優秀作品を掲載したカレンダーを製作しました。このカレンダーは、令和3年度の募集に合わせて、県内の小学校等へ配布します。

仕様： A4版 16ページ 製作部数：1,000部



⑩ 地域における環境絵日記の活用

◇『高知「環境絵日記」大月賞』

大月町では、平成30年度より、町内の小学生が応募した環境絵日記を独自に選考・表彰する『高知「環境絵日記」大月賞』（主催：NPO法人大月地域資源活用協議会）を実施してきましたが、令和2年度は、新型コロナウイルスの影響で開催が中止されました。

◇南国市・いの町 指定ごみ袋包装紙による普及啓発

南国市といの町では、各市町指定のごみ袋の包装紙に、地域の小学生が描いた環境絵日記の作品を掲載しています。この取り組みは、南国市では平成25年度から、いの町では令和元年度から行われています。「環境絵日記」を通して地域の方々に子どもたちの環境意識を届けることにより、ごみ減量やリサイクルの推進についての普及啓発につながることが期待されます。



⑪ 高知「環境絵日記」サポーターの募集

高知「環境絵日記」の趣旨に賛同する企業や団体を対象に、一次選考会への社員等の参加、自社の施設等での作品展の開催などの協力を行う「環境絵日記サポーター」を募集しました。環境の杜こうちの賛助会員等を対象に呼びかけ、1社からの登録を得ました。

登録団体・企業： 株式会社高知大丸

3) こどもエコクラブ事業

高知県事務局および市町村事務局のない区域の事務局として、県内の小中学校や企業・団体等へのこどもエコクラブの紹介および新規登録の勧誘、登録クラブの地域での環境保全活動や環境学習に対する支援を行っています。

高知県内のこどもエコクラブ	登録数：14 クラブ	メンバー数：44 人
---------------	------------	------------

今年度は、新型コロナウイルスの影響で、高知県内のこどもエコクラブの活動も大幅に縮小され、夏までに予定されていた活動はすべて中止となりました。感染予防対策を取りながらの活動は制限も多く、秋から少しずつ活動を始めたクラブでも、参加を控えるメンバーが多かったようです。

また、毎年1月に募集しているこどもエコクラブ壁新聞について、今年は高知県内からの応募はありませんでした。

① こどもエコクラブ活動体験イベントの開催（中止）

令和2年度は、こどもエコクラブ活動の普及拡大をはかることを目的に、香美市こどもエコクラブが行う活動に一般の子どもたちが参加して、こどもエコクラブ活動を体験するバスツアーの実施を計画していましたが、新型コロナウイルス感染防止の観点から、中止しました。

② こどもエコクラブ活動発表・交流会の開催（中止）

新型コロナウイルスの感染拡大によるこどもエコクラブ活動の縮小、活動発表を予定していた「こうち環境博 2021」の開催延期等により、令和2年度の交流会の開催は見送りました。

③ えこらぼのホームページにおけるこどもエコクラブ活動の紹介

えこらぼのホームページ上に、「香美市こどもエコクラブ」と「ゆるりクラブ」の活動紹介を掲載しました。また、平成19（2007）年度から令和元（2019）年度までに高知県内のこどもエコクラブが作成した壁新聞の画像を年度別に掲載し、「壁新聞ギャラリー」として公開しました。

高知こどもエコクラブ

高知県のこどもエコクラブのホームページへようこそ！

ゆるりエコクラブ JUNIOR ECO-CLUB

TOP こどもエコクラブとは 活動のイメージ 活動紹介

高知県のこどもエコクラブ活動の紹介

vol.2 ゆるりクラブ〜『にっこりこどもエコクラブだかフェスティバル』で『生き物大探検』しました。

【プロフィール】
高知県日高市の小学生と中学生、女の子3人のクラブ。身近な自然や家庭菜園で楽しく活動しながら、自分たちでできることは何か、いろいろ考えたり見つめています！

【活動レポート】
2019年9月23日、『にっこりこどもエコクラブだかフェスティバル』で、グラウンドワークひだかむらと、高知県環境活動センターえこらぼが実施した『めだか生き物大探検！』に、ゆるりクラブのみんなが協力してくれました。
生き物の先生に、えこらぼの登録講師の石川節子先生、にんぎょ先生、植物の石川清恵先生をお招きして開催した『生き物大探検』。8月に石川節子先生と行ったプールの調査で見た生き物リストをもとにして作った『生き物ビンゴカード』を使って、参加者が見つけてきた生き物でビンゴをするというゲームをしました。
その他、身体探検で気になる生き物を観察したり、目下1頭壁紙や、にっこりで見つけた生き物の展示も行いました。

3 生物多様性地域戦略推進事業

1) 生物多様性こうち戦略推進リーダー養成講座の開催

「生物多様性こうち戦略」を推進するため、生物多様性の保全や普及、担い手育成、各主体間の連携促進や地域資源の発掘・活用に関しての専門性を有する先導的な人材として、「生物多様性こうち戦略推進リーダー」（以下、リーダー）を養成する講座（全2回）を開催しました。

① 講座1：生物多様性と「こうち戦略」について

◇高知市会場

日時：令和2年8月8日（土）10:00～11:30

場所：こうち男女共同参画センター ソーレ

受講者：8名（定員10名）

◇オンライン講座（ZOOMによるオンライン開催）

日時：令和2年8月29日（土）10:00～11:30

受講者：13名

◇講座内容

- ・生物多様性こうち戦略推進リーダー登録制度の概要
..... 高知県林業振興・環境部 環境共生課
- ・高知の“自然が豊か”は本当か?! / 生物多様性こうち戦略について
..... 高知大学名誉教授 石川 慎吾 氏

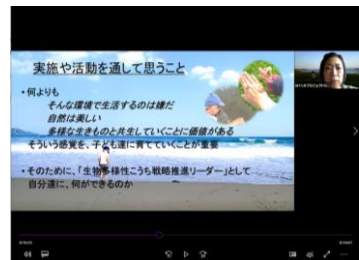
② 講座2：リーダー活動報告会（ZOOMによるオンライン開催）

日時：令和2年9月5日（土）10:00～11:30、見逃し配信 9月24日（木）～

参加者：27名（養成講座受講者18名、リーダー等9名）

◇報告内容

- ・生物多様性をテーマとした子ども向けプログラムの実施報告
..... はぐくみプロジェクト 村越 真由加 氏
- ・広葉樹学習会の報告
..... 大月森づくり会 平井 政志 氏
- ・須崎市安和 ジンデ池の調査
..... 植村 厚子、植村 優人 氏



■登録状況

登録者数：52名 ※うち 令和2年度登録者：8名

2) 生物多様性こうち戦略推進リーダー活動現場体験ツアーの実施

地域における生物多様性保全や環境教育の担い手となる人材を育てることを目的に、リーダーが活動している現場の体験ツアーを実施しました。

① 大月森づくり会の活動視察（黒潮町）

リーダーの平井政志氏が所属する「大月森づくり会」が実施した、黒潮町の雑木林における広葉樹学習会への参加を通し、地域における生物多様性保全活動についての知見を広げました。

当日は、一般参加者を含む 30 名が参加し、高知大学名誉教授(植物生態学)の石川慎吾氏を講師に、黒潮町の雑木林を散策しながらその植生についての解説を聞きました。知っているようで意外と知らない樹木の名前を確認するとともに、人や他の生きものがそれらの樹木をどのように利用してきたかなどについて知り、豊かな生態系や生物多様性を保全する広葉樹林の役割についての学びを深めました。

実施日：令和 2 年 11 月 3 日（火）

場 所：黒潮町の雑木林

対象者：生物多様性こうち戦略推進リーダー、生物多様性こうち戦略推進リーダー養成講座受講者 等

コーディネーター：平井 政志 氏（生物多様性こうち戦略推進リーダー）

講 師：石川 慎吾 氏（高知大学名誉教授 生物多様性こうち戦略推進リーダー）

参加者：生物多様性こうち戦略推進リーダー 8 名 + 一般参加者 22 名



② 『社会人向けプログラム 子どもに伝わる、子どもとつながるコミュニケーション術ーパワーポイント編ー』（高知市）

リーダーの村越真由加氏、畑早穂子氏を講師に、小学生向けの体験プログラムやイベントを企画している人を対象に、「インタープリテーション」と、子どもの発達段階という 2 つの観点から、子ども達に「聞いてもらえる」パワーポイントの作り方や、子どもとのコミュニケーションの取り方について学ぶ講座を開催しました。

食料、観光資源、エネルギー等、さまざまな自然の恵みとその大切さについて考えました。

開催に当たっては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、会場参加者の定員を収容人数の50%以下の60人とし、YouTubeによるライブ配信およびシンポジウム終了後約1週間の録画配信を行いました。ライブ配信については、公民館に住民を集めて視聴したいという要望や、見逃し配信への問い合わせが寄せられるなどの反響がありました。

■実施概要

日 時：令和3年2月27日（土）13:30～15:30
会 場：高新文化ホール
テーマ：深海のふしぎな生きものと海洋プラスチック汚染
講 師：海洋開発機構（JAMSTEC） 地球環境部門 海洋生物環境影響研究センター
上席研究員 藤倉 克則 氏（リモート参加）
パネリスト：JAMSTEC 藤倉 克則 氏
JAMSTEC 高知コア研究所 星野 辰彦 氏
遊漁船「海来」船長 松尾 拓哉 氏（生物多様性こうち戦略推進リーダー）
進 行：高知生物多様性ネットワーク 岩瀬 文人 氏（生物多様性こうち戦略推進リーダー）
対象者：小学3年生以上
会場参加者：58人
インターネット配信視聴回数：539回 ※配信期間：2月27日（土）～3月7日（日）
協 力：海洋開発機構（JAMSTEC）高知コア研究所



5 生物多様性の意義の普及・啓発

1) 生物多様性の意義の普及・啓発を目的とする表彰事業

高知県内のさまざまな地域における生物多様性の保全と持続可能な利用につながる取り組みの具体的な事例を、「生物多様性こうち戦略」とともに県民に普及することを目的とする表彰事業「ふるさとのいのちをつなぐ 生物多様性こうち戦略プラン大賞（仮）」を、令和3年度から実施するために、有識者による事業実施準備委員会を設置して、事業計画や募集要項、審査基準等について協議しました。

■生物多様性の意義の普及・啓発を目的とする表彰事業準備委員会 名簿（敬称略）

所属	役職	氏名
高知大学教育研究部 総合科学系	教授	飯國 芳明
高知生物多様性ネットワーク	代表	岩瀬 文人
環境省四国環境パートナーシップオフィス	所長	常川 真由美

■第1回準備委員会

令和3年1月29日（金）15:30～17:00 こうち男女共同参画センター 研修室3

■第2回準備委員会

令和3年2月18日（木）10:00～12:00 こうち男女共同参画センター 視聴覚室

■第3回準備委員会

令和3年3月19日（金）10:00～12:00 こうち男女共同参画センター 研修室2

2）普及啓発キット（パネル・資料等）の貸出し

生物多様性こうち戦略推進リーダーの活動支援を目的に、講師としての活動の際やイベント出展時に使用してもらうための普及啓発パネルやグッズ、資料等を揃えています。

■普及啓発キットの内容

- ・生物多様性こうち戦略（概要版）パネル（13枚）、パンフレット
- ・「生物多様性×こうち」ハンドブック
- ・「生物多様性×こうち」缶バッジ、エコバッグ



■活用実績

利用日	場所・イベント等	活用内容
令和2年 10月25日	本宮川 川の生きもの調べ （主催：ふる里の川 本宮川を取りもどす会）	参加者に「生物多様性×こうち」缶バッジを配布
令和2年 11月29日	高知「環境絵日記」表彰式（香南市）	受賞者にエコバッグ配布
令和3年 1月19日	高知商業高校 2年 保健 「私たちの幸せは生物多様性に支えられている?!」（講師：石川慎吾 氏）	こうち戦略パンフレットの配布
令和3年 2月27日	シンポジウム「深海のふしぎな生きものと海洋プラスチック汚染」（高知市）	パネルの展示、来場者へのこうち戦略パンフレットおよびエコバッグ配布

6 環境活動団体の支援

1) 助成金情報の提供

メールマガジン「えこらぼだより」を通して、助成金や補助金募集に関する情報を提供しました。また、環境活動団体や生物多様性こうち戦略推進リーダー等を対象に、それぞれの活動内容に合った助成金等を個別に紹介したり、申請書の書き方についての助言を行うなど、環境活動団体の外部資金獲得のための支援を行いました。

■メールマガジン「えこらぼだより」

助成金情報の提供 52 件

7 その他、環境保全や環境学習、県民・環境団体の環境活動の支援に資する業務

1) 環境学習プログラムリストの作成・活用

学校の授業における環境学習機会の提供を促進するため、現場の教員の方々の協力を得て、学校教員向けの環境学習プログラムリストを作成し、これを活用した授業の企画実施に取り組んでいます。

① 小学校向け環境学習プログラムリスト「環境学習で横断するカリキュラムマネジメント授業でのえこらぼ活用のすすめー小学校編ー」の作成

小学校では、令和 2 年度から新学習指導要領の完全実施が始まり、「主体的・対話的で深い学び」に向けた、教科横断的なカリキュラムの編成がよりいっそう求められるようになりました。

そこで、平成 30 年度に作成・配布した環境学習パンフレットの改訂に取り組みました。改訂にあたっては、高知市教育研究会環境教育部会の先生方にヒアリングを重ね、外部講師による環境学習を実施した経験のない教員でもイメージしやすいよう、環境学習プログラムを活用したカリキュラムマネジメントの例を示すことや、令和 2 年度に改訂された教科書の内容と組み合わせやすい環境学習プログラムの例を追加するなど、前回以上に現場の先生の見解やアイデアを盛り込みました。完成したパンフレットは、県内の小学校に配布するとともに、ホームページでダウンロード用 PDF 版を公開しています。

仕 様：A4 判 10 ページ

作成部数：3,000 部

配 布 先：高知県内の小学校、高知県・各市町村教育委員会等

PDF 版ダウンロード URL：<http://ecolabo-kochi.jp/use-program.html>

③ 社会人向けプログラムリストの作成・配布

社会人向けには、公民館やコミュニティーセンター等における生涯学習や、地域活動に
おすすめの学習テーマの例や、えこらぼの講師紹介・派遣の利用方法をまとめた資料を
作成し、生涯学習担当者への情報提供としました。

配布部数：119 部

配 布 先：高知県内の公民館、コミュニティセンター、集落活動支援センター、
高知県及び市町村教育委員会生涯学習課等



2) 環境にやさしい行動への変容を促すリーフレットの作成と配布

高知県がめざす、地球温暖化対策が進んだ低炭素社会、環境への負荷が少ない循環型社会、自然環境の保全が図られた自然共生社会の3つの社会づくりに向け、県民一人ひとりの行動変容を促すことを目的としたポケット版リーフレット「まもろう高知の環境」を作成し、えこらぼが実施するイベントやツアー、環境学習の参加者等に配布しました。



8 PR 活動

1) PR ツールの活用

えこらぼの認知度・存在感の向上を図るため、パンフレットよりも気軽に受け取ってもらえる PR ツールとして、えこらぼの連絡先や URL、事業案内を記した名刺大のカードをイベントや環境学習の参加者に配布しました。



2) 報道機関への情報提供

センターが行うイベント等の実施に際しては、事前の報道機関への情報提供や後援申請を確実にし、取材や情報発信を要請しました。

■報道実績

媒体		日付	内容
ラジオ	RKC 高知放送	11/9	環境絵日記入賞作品展告知
		2/1	シンポジウム「深海のふしぎな生きものと海洋プラスチック汚染」告知
	FM 高知	2/10	シンポジウム「深海のふしぎな生きものと海洋プラスチック汚染」告知
新聞	高知新聞	11/20	環境絵日記入賞作品掲載（こども高知新聞）
テレビ	高知ケーブルテレビ	1/16～1/22	高知「環境絵日記」の紹介
		3/1～3/31	高知「環境絵日記」の紹介

9 その他

1) オンライン観察会実施支援

新型コロナウイルス感染症の拡大によるイベント等のオンライン化ニーズの高まりを受け、これからオンライン型イベントに挑戦したいと考えている高知県内の環境学習講師や団体等を対象に、オンライン型自然観察会の学習会を開催しました。

福岡市で自然体験&環境教育プログラムの企画・運営などを行う「NPO 法人グリーンシティ福岡」のみなさんを講師に、同法人が実施するオンライン型自然観察会「ZOOM de かんさつ会」を体験するとともに、その実践方法をまとめた冊子「オンライン観察会はじめてガイド」を紹介し、現場での自然体験とオンラインで画面を通して得る体験を組み合わせる手法や技術について学びました。



参加者からは、自然観察会は自然を五感で感じてこそ、と思っていたが、Web開催ならではの利点や効果を実感することができた、実践的なアドバイスが得られてよかった、などの感想を得ました。

■実施内容

日 時：令和2年9月14日(月) 10:30~12:00
会 場：オンライン開催 (Zoom)、こうち男女共同参画センター ソーレ 視聴覚室
講 師：NPO 法人グリーンシティ福岡のみなさん
対象者：えこらぼの登録講師・団体、生物多様性こうち戦略推進リーダー等
参加者：30名 (定員：30名)
内 容：「ZOOM de かんさつ会」プチ体験
講義「オンライン観察会はじめてガイド」
質疑応答



10 センターの運営

1) センターの開館日及び開館時間

月曜日 10:00～17:00 火～金曜日 10:00～18:00

土曜日 13:00～17:00

休館日 日曜日、国民の祝日・休日、第2水曜日、年末年始（12月29日～1月3日）、
その他イベントの実施等に伴う臨時休館日（HP等で事前に告知）

2) 運営委員会の組織・運営

有識者等で構成する運営委員会を設置・開催し、センター事業への助言を得ました。

■令和元年度高知県環境活動支援センター業務外部運営委員 名簿（敬称略）

	団体名	役職	氏名
委員長	高知大学教育研究部 総合科学系	教授	飯國 芳明
委員	高知県立のいち動物公園	園長	多々良 成紀
	高知市立浦戸小学校	校長	藤田 由紀子
	（ゆすはら）森づくり担い手育成塾	塾長	笹岡 高志
	高知県林業振興・環境部	副部長	豊永 大五
	特定非営利活動法人環境の杜こうち	理事	西尾 健一

■第1回運営委員会

令和2年7月15日（水）10:00～12:00 こうち男女共同参画センター3階 研修室3

■第2回運営委員会

令和3年3月25日（木）13:00～14:30 こうち男女共同参画センター3階 研修室3

3) 高知県との定期連絡会の開催

業務内容や運営方法等について、県所管課と協議する連絡会を行いました。

■第1回 4月 7日（火）

■臨時 6月 9日（火）

■第2回 7月 13日（月）

■第3回 10月 7日（水）

■第4回 1月 12日（火）

高知県環境活動支援センターえこらぼ
令和2年度の取り組み

発行日	令和3年3月
発行	高知県環境活動支援センターえこらぼ (令和2年度高知県環境活動支援センター事業)
所在地	〒780-0935 高知県高知市旭町三丁目115番地 こうち男女共同参画センター3階
電話	088-802-7765
FAX	088-802-2205
E-mail	center@ecolabo-kochi.jp
ホームページ	http://ecolabo-kochi.jp/
利用時間	月曜日 9:00~17:00 火~金曜日 9:00~18:00 土曜日 13:00~17:00 ※日曜日、祝日、第2水曜日休み
管理運営団体	特定非営利活動法人 環境の杜こうち